

# 人づくり育成事業 視察レポート vol. 2

今後の営農に  
役立てるために



## 目的

部員の半数以上が作付している、ゴボウ・長芋の圃場の収穫作業を視察し、作業や機械を見て今後の営農に役立てます。取引のある農機具販売メーカー、市場を視察し、現在の状況を把握します。

## 視察レポート

### ■青森県上北郡六戸町周辺農場3件（長芋・ゴボウ）

1件目の長芋では、洞爺湖周辺では使用していない機械での収穫作業を行っていて、収穫スピードが速く、一人一人の作業負担が軽減されていました。長芋を生産している部員は、「収穫も早いし、座ったまま作業できるのが楽」との声も上がっていました。

2件目の長芋では、馴染みのある収穫作業ですが、北海道と比べると半月以上収穫が早いことがわかりました。

3件目のゴボウでは、使用している収穫機械も洞爺湖町内では使用している人が少ないようでした。掘り取るス

ピードが速く、振動しながらゴボウが上がってくるので土も落ち、そのままコンテナへ入れることができます。コンテナを後ろについでいる台から直接下ろすことができ、新しいコンテナを積んですぐスタートできます。収穫スピードやゴボウについた土を取らなくてもいい点などから生産をしている部員にとって、大変興味深いものとなっていました。



長芋の収穫作業を見学

### ■株式会社 苦米地技研工業

苦米地社長より屋外に展示してある機械の説明を受けた後、事務所内で苦米地技研より販売している農機具による収穫作業などの動画を視聴しました。

### ■仙台中央卸売市場仙台中 青果卸売株式会社

昨年の実績や市況、受入状況などの説明を受けた後、市場内を視察し、現在のサイズが多く出ている、消費者からはどのサイズが求められているかなど、現物を見ながら説明を受けました。



現物を見ながら市場内を見学

### ■被災地巡り

一般社団法人防災プロジェクトの被災地語り部ガイド中井さんの案内で、東日本震災の地を訪問しました。各所で起こった悲惨な出来事などの説明を受けました。

震災から7年が経ちますが、テレビなどで報道されているものとは違い、復興はそれほど進んでいませんでした。今後震災が起こった場合

に一人でも多くの人が助かるように、未来に向けてこの震災のことを伝え、忘れないでほしいと説明を受けました。

## 全体を通して

圃場・農機具・市場全てが新鮮でした。普段見ることができない作業を見ることで刺激となり、今後の営農の参考となりました。

被災地では、現地で当時の状況・現状、ガイドの説明を受け、部員一人一人、被災者の思いや震災の恐ろしさを感じていました。

## 町

では、地域社会を担う人材の育成のために「人づくり育成事業」を行ってまいります。実際に事業を活用して、とうや湖農協青年部21人が3月26日から28日に道外視察研修に行ってきました。その視察レポートの概要を紹介します。

## 視察先

青森県上北郡六戸町周辺農場3件、青森県株式会社苦米地技研工業、宮城県仙台市仙台中央卸売市場仙台中央青果卸売株式会社、宮城県石巻市・東松山市被災地巡り

## 人づくり育成事業とは…

町の活性化のため行動できる人材の育成のために、自主的な国内の研修の費用を助成する事業です。

- 目的 人材育成及び地域活性化のための先進地視察研修（国内）
- 年齢 18歳以上の個人・団体（町内に3か月以上住んでいる人）
- 問合せ 教育委員会社会教育課社会教育グループ  
(☎ 74-3010)